

第2回 2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会

議事次第及び配布資料(抜粋)

日 時：平成 26 年 11 月 26 日 (水) 17:00～18:00

場 所：東京国際フォーラム ガラス棟 4F G409 会議室

1. 開会

2. 座長挨拶

平田 内閣官房2020年オリンピック・パラリンピック東京大会推進室長

秋山 東京都副知事

3. 議事

(1) 規約改正等について ※ 資料 1-1,資料 1-2 は省略

協議会構成員 [参考資料]

基本的な考え方 [資料 1-3]

(2) 各分科会からの検討結果報告及び取組方針の策定について

交通分科会 [資料 2-1]

道路分科会 [資料 2-2]

観光・サービス分科会 [資料 2-3]

(3) 各機関・団体の取組状況・関連施策について

ア 民間団体

「多言語対応・観光振興の取り組み」(東京商工会議所) [資料 3-1]

「日本小売業協会の取り組み事例」(セミナーにおける多言語対応事例紹介)(日本小売業協会) [資料 3-2]

「訪日外国人増加に向けた多言語対応」((一社)日本ホテル協会) [資料 3-3]

イ 自治体

「外国人観光客受入環境整備計画(骨子案)」(山梨県) [資料 3-4]

「横浜市の取組のご紹介」(多言語対応及びムスリム旅行者受入環境整備)(横浜市) [資料 3-5]

「都立文化施設での多言語対応」(都生活文化局) [資料 3-6]

ウ 各省庁

「多言語音声翻訳システムの普及促進」(総務省) [資料 3-7]

「2020年に向けた社会全体のICT化推進について」(総務省) [資料 3-8]

「災害時における訪日外国人旅行者への情報提供のあり方」(国土交通省) [資料 3-9]

「外国人にわかりやすい地図表現の検討」(国土交通省) [資料 3-10]

(4) 「国内外旅行者のための案内サイン標準化指針」の策定状況報告 [資料 4]

(5) 「多言語対応協議会ポータルサイトの概要及び掲載事例の紹介」 [資料 5-1-5-2]

(6) その他

4. 閉会